

(様式 4 : 全対象事業共通)

令和3年度第1回エネルギー構造高度化・転換理解促進事業評価報告書

補助事業名	高島市再生可能エネルギー導入・利活用調査事業							
補助事業者名	滋賀県高島市							
補助事業の概要	廃校や道の駅等の公共施設への再生可能エネルギーの導入を機に、本市域、特に中山間地域における地域活性化や地域課題（廃校利活用、人口減少、雇用の創出）の解決に資するモデル構築を目指す。							
総事業費	14,197,340 円							
補助金充当額	14,197,340 円							
定量的目標	<p>2020 年度のポテンシャル調査で事業化可能性とモデル性が高いと判断された旧今津西小学校を対象に、モデル事業の実現を目指し、ハード面における調査を通じて実施計画および基本（実施）設計を作成。</p> <p>★導入想定 太陽光発電設備 155kW、蓄電池 129.6kWh</p> <p>★成果目標</p> <p>①地域経済効果 再生エネルギー導入による電気代の削減に加えて、これを契機に生産規模拡大などにより、<u>2名程度の雇用の増</u>が見込まれる。</p> <p>②CO2削減効果 太陽光発電の電力供給により、<u>年間で約31tの二酸化炭素の削減</u>が想定される。これは、<u>スギ人工林に換算すると、約3.5haの人工林が1年間に吸収する量に相当する。</u></p> <p>《二酸化炭素削減量の算出》</p> <table border="0"> <tr> <td>排出係数（関西電力 2020 年度）</td> <td>0.35kgCO2/kWh</td> </tr> <tr> <td>消費電力の削減量</td> <td>89,356kWh</td> </tr> <tr> <td>二酸化炭素の削減量</td> <td>31.3tCO2/年</td> </tr> </table>		排出係数（関西電力 2020 年度）	0.35kgCO2/kWh	消費電力の削減量	89,356kWh	二酸化炭素の削減量	31.3tCO2/年
排出係数（関西電力 2020 年度）	0.35kgCO2/kWh							
消費電力の削減量	89,356kWh							
二酸化炭素の削減量	31.3tCO2/年							
補助事業の成果及び評価（事業毎にあらかじめ設定した事業目標を達成したかなど）	実施計画において、日射量や施設の年間消費電力量のバランスを踏まえた適正な導入容量の設定や、施設の電力使用形態に合わせた発電エネルギーロスを最小限にする効率の良い活用サイクルの検討が行えた。							
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約  （※技術開発事業のみ：間接補助を行った場合は、間接補助先を記載）	契約（間接補助）の目的	旧今津西小学校再生エネルギー導入工事実施計画・実施設計業務						
	契約の方法	指名競争入札						
	契約の相手方（間接補助先）	(株)オリエンタルコンサルタンツ滋賀事務所						
	契約金額（間接補助金額）	14,157,000 円						

来年度以降の事業見通し	2022 年度は、旧今津西小学校を対象に事業化の実現に向けた設備導入工事を行う。また、2020 年度に検討した地域振興案や 2022 年度以降の設備の管理体制などについて、具現化に向けた検討を進める。これらを通じて、地域活性化に資するモデルの構築を目指す。
-------------	--

(備考)

- 1 事業完了した日から 3 ヶ月以内の提出をお願いします。
- 2 定量的成果目標の欄には補助金応募申請書提出時に設定した成果目標をそれぞれ記載すること。
- 3 補助事業の成果及び評価の欄には、公募要領 8. で記載した内容に対応した、定量的な成果実績と評価を記載すること。それ以外にも、定性的な成果実績や、進捗度、利用量並びに効果等といった別の定量的な指標があればできる限り数値を用いて記載すること。
- 4 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。間接補助を行った場合は、記載不要。
- 5 来年度以降の事業見通しの欄は、本事業に来年度以降も補助金を充当しようとする場合のみ記載。